

2 学期のスタート！

長い夏休みが終わりました。部活動では、水泳の九州大会(沖縄)に3年生、立川晴太くん、松本萌花さんが出場し、立川君は 100m200mバタフライで5位に輝きました。陸上九州大会(熊本)では3年生松尾有汰くんが 800mで優勝し九州チャンピオンに、1500mでは5位、2年生大川内健太くんが1500mで15位と素晴らしい成績を収めてくれました。陸上の松尾くんは、全国大会(大阪)にも出場し準決勝まで進みました。大いに九州・佐賀啓成の名前を上げてくれました。



さて2学期が、スタートしました。夏休み期間中も事故や大きな怪我もなく、9/2の始業式にみんなが集まることができて、うれしく思っています。

今年は、「共生の啓成+plus」を目標にしています。2学期からは、その「+plus」を「学力向上」に力を入れるように子どもたちにハッパをかけました。少しでも意識の向上、意識改革につながればと思い、啓成オリジナルのクリアフォルダーも作ってみました。9/2には全校生徒に配布しています。

日々が大切！
宿題をしっかりとこなそう！

漢字
毎日100字以上、教科書の漢字を正確に読み取り、書き取りを繰り返すことにより、漢字の読み書きがスムーズに行えるようになります。

各教科からの宿題
各教科の宿題を毎日コツコツとこなすことが大切です。必要に応じて先生に相談してください。

自主学习ノート
学習の進捗や疑問点を自分で整理し、振り返ることで、学習の効率を上げることができます。

家庭学習への取り組み
～society5.0の社会に向けて～

学年	1年生	2年生	3年生
目標	自主学習の習慣を身につけ、基礎的な学力を身に付ける。	自主学習の習慣を身につけ、基礎的な学力を身に付ける。	自主学習の習慣を身につけ、基礎的な学力を身に付ける。
重点	基礎的な学力の向上	基礎的な学力の向上	基礎的な学力の向上
評価	自主学習の進捗状況	自主学習の進捗状況	自主学習の進捗状況

なぜ家庭学習が必要か！
学校の授業だけでは、基礎的な学力を身に付けることができません。家庭学習によって、基礎的な学力を身に付け、自主学習の習慣を身につけることが大切です。

各学年での学習のやり方、意識の持ち方を示し、「人間は「忘れる動物」です。記憶したことは時間が経てば、少しずつ忘れていく。そこで、いかに学習したことを記憶に留めるかが重要なポイントになる。忘れる率を減らす1番の方法は、「意識して繰り返す」こと、つまり、復習することが唯一の方法です。学校で学習しても、家でまったく復習しなければ翌日には74%を忘れるわけですから、その日の学習内容をその日のう

ちに復習する(家庭学習)ことが絶対必要です。」となぜ、家庭学習が必要か？を説いています。裏側には、各学年でやらなければならない宿題を明記しました。

子どもたちの自覚とやる気が学力向上の一番の近道だと思います。私たち教師も頑張りますので、ご家庭でも子どもたちとこのクリアフォルダーを眺めながら、話をしてください。子ども・保護者・教師が協力し、みんなまで伸びていきましょう！

想定外の天候が起きています！

8/27からの想定外の豪雨。でも、最近こんなことが頻繁に起こるようになりました。日本も亜熱帯化しつつあり、スコールのような激しい雨がもう想定外とは言えなくなりました。線状降水帯、記録的短時間大雨情報という言葉も聞きなれてきました。



私も27日は佐賀出張から伊万里に帰るときは、いたるところで道路が冠水し、タイヤの半分以上の水かさの中を命がけで帰りました。途中でもう帰れないのかなとあきらめなければいけない場所に何箇所も遭遇しましたが、どうにか帰り着くことができました。翌朝、武雄や大町のニュースを見て、本当に私の判断は正しかったのかと改めて感じさせられました。本校の職員でも車が浸水したり、玄関先から出られなかったりの状況の先生方も出ました。

けたたましく緊急避難情報が携帯電話から鳴る中、これが本当に「命を最優先する行動を取ってください。」に従っていたのか、自分の行動に疑問を感じました。

大の大人がこのような感じなので、子どもたちには「命を最優先する。」行動を、大人と一緒に考えさせて行きたいと強く感じました。



最後に、今もなお、避難を余儀なくされておられる皆さんに心からお見舞い申し上げます。